

2010年6月8日火曜日掲載

民主党

幹事長代理に細野氏

「一丸となり菅政権支える」



細野 豪志氏

静岡5区選出の細野豪志衆議院議員(38)が7日、民主党幹事長代理に就任

した。同日午後、都内で開かれた両院議員総会で正式決定した。今後、枝野幸男新幹事長の補佐役として菅政権を支え、参院選対策、党勢回復などに当たる。

細野議員は前原グループに所属。小沢前幹事長の信任も厚く、鳩山政権下で党副幹事長を務めた。一部報道によれば、菅首相は、小沢氏にも近い細野議員を幹事長代理に起用することで、小沢グループに配慮したとの見方がある。

幹事長代理を委嘱した細野氏は「幹事長代理という役職をいただき、改めて身の引き締まる思いであり、職務を全うするよう頑張る。党運営においては過去の反省点を踏まえ、党が一丸となって新政権を支える。夏の参院選では皆さまからもう

一度ご期待をいただけるよう、一日も早く体制を整えたい」とのコメントを発表した。

地元支援者も細野議員の要職就任を歓迎している。伊豆の国市長岡地区後援会「長岡豪志会」事務局の小沢五月江さんは「ひたむきで誠実な細野さんのことだから(菅天間問題で傷ついた)信頼回復のために一生懸命いてくれることでしょう。まずは参院選の勝利を目指し頑張ってほしい」とエールを送った。